

近年、物理的な計算機資源を有効利用する仮想化技術の適用範囲が広がるのに伴って、これを支えるネットワークシステムの重要性も増してきました。仮想マシンなどによって実現されたクラウドコンピューティング環境はますます大規模化し、データセンター内ネットワークの役割が大きくなるのに加えて、複数のシステムを相互接続するインタクラウドネットワークも注目されつつあります。また、SDN（Software Defined Network）などによるネットワークそのものの仮想化も進み、より柔軟で高効率なネットワーク制御・管理が実現可能となってきました。本小特集（平成27年11月号）では、このように今後ますます重要となる仮想化環境を支えるネットワークシステム及びその要素技術に関する論文を広く募集します。多数の方々の積極的な御投稿を期待しております。

## 1. 対象分野

- ・ネットワーク仮想化
- ・クラウドコンピューティング
- ・大規模仮想化
- ・仮想化環境管理
- ・SDN
- ・インタクラウドネットワーク
- ・仮想無線網
- ・仮想ネットワーク運用
- ・NFV（Network Function Virtualization）
- ・データセンター
- ・耐故障性
- ・セキュリティ

## 2. 論文の執筆と取扱い

通常の英文論文と同一とします。ページ数は、原則として、論文の場合は刷り上がり8ページを標準とします。標準ページ数を超えると、掲載料が急に高くなりますので御注意下さい。詳細は Information for Authors ([http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji\\_cs.html](http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_cs.html)) を御参照下さい。査読後の再提出期間（通常は60日）を短縮する場合があります。

## 3. 投稿方法

Webによる電子投稿のみ受け付けます。[https://review.ieice.org/regist/regist\\_baseinfo\\_e.aspx](https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx) から登録を行って下さい。初期投稿時に、編集可能な論文本体（LaTeX/Word）、図、著者の写真、biographyも投稿する必要があります。なお登録時には必ず“Journal/Section”で Network Systems for Virtualized Environment を選択して下さい。[Regular EB]を決して選択しないで下さい。

## 4. 論文投稿締切日 平成27年3月27日（金）厳守

## 5. 問合せ先

木下和彦 大阪大学大学院情報科学研究科情報ネットワーク学専攻  
TEL & FAX [06] 6879-4546 E-mail : ns-ss2015-kanji@mail.ieice.org

## 6. 小特集編集委員会

委員長 平松 淳（NTT-AT）  
幹事 木下和彦（阪大）、大坐畠 智（電通大）  
委員 小川猛志（東京電機大）、荻野長生（KDDI 研）、上山憲昭（NTT）、古閑宏幸（北九州市大）、小島祐治（富士通）、重野 寛（慶大）、中内清秀（NICT）、平田孝志（関西大）、福島行信（岡山大）

## 7. 付記

- \* Webによる電子投稿の際、“Copyright Transfer and Page Charge Agreement”に承諾して頂きます。
- \* 招待論文を含む全ての採録論文については掲載料が必要となります。
- \* 投稿に際しては、著者のうち少なくとも1名は本会会員でなければなりません。ただし招待論文に関してはこの限りではありません。必要な投稿資格を満たしていない著者からの投稿論文については、投稿を受け付けないこととなりますので御注意下さい。入会の案内はこちらを御覧下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/nyukai/susume.html>